

平成20年11月12日

各位

上場会社名 昭和ゴム株式会社
 代表者 代表取締役社長 重田 衛
 (コード番号 5103)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 佐藤 一石
 (TEL 04-7131-0181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,147	39	50	40	1.51
今回発表予想(B)	2,077	△42	△5	12	0.36
増減額(B-A)	△70	△81	△55	△28	――
増減率(%)	△3.3	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	2,025	△73	△33	△1,324	△53.16

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,127	1	20	4	0.16
今回発表予想(B)	4,143	△111	△39	△27	△0.70
増減額(B-A)	16	△112	△59	△31	――
増減率(%)	0.3	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,900	△136	△66	△2,412	△93.60

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,953	15	14	5	0.21
今回発表予想(B)	2,077	△42	△5	12	0.36
増減額(B-A)	124	△57	△19	7	――
増減率(%)	6.3	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	1,883	△77	△82	△783	△31.43

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,741	△21	△28	△43	△1.61
今回発表予想(B)	3,170	△139	△90	△77	――
増減額(B-A)	△571	△118	△62	△34	――
増減率(%)	△15.2	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,574	△124	△123	△2,458	△95.35

修正の理由

平成20年5月23日の決算短信において平成21年3月期第2四半期(中間期)及び通期の業績予想を公表いたしました。第2四半期の業績につきましては、売上高は前年並みとなりました。しかしながら、原油価格の高騰による原材料費、燃料費の高止まりが続いており、価格上昇分の販売価格への転嫁に努力してまいりましたが、転嫁が十分に浸透出来なかったことにより売上総利益が減少しました。

また、将来に対する研究開発投資、研究開発設備の整備拡充、効率化のための新型設備の導入、旧来の施設の全面的な改修整備を実施いたしました。これらは将来の利益を生み出すために必要な戦略投資です。しかしながら今第二四半期におきましては、これによる減価償却が増加しております。こうしたことから営業利益が当初予想より下回りました。

通期業績におきましては、戦略的投資として行われました設備投資による減価償却費の増加が見込まれております。さらに輸入自動車及び光ファイバー関連の法的費用が多く見込まれることから、連結、個別ともに業績予想の修正を行なうものであります。

以 上